

「ばーちゃん、オレ、オレ・・・」



錦江町社会福祉協議会田代支所では、地域福祉活動の一環として田代地区を6地区に分け、いきいきサロンを毎月各地区1回開催しています。9月は、交通安全協会錦江支部田代婦人部や田代駐在所の協力を得て、振り込め詐欺と飲酒運転防止の寸劇を披露しました。

これは振り込め詐欺被害を未然に防止するために警察が取り組んでいる「二つの約束」運動と、飲酒運転防止のための4箇条を脚色したものです。

振り込め詐欺防止では、遠方においても家族である事を確認出来る「合い言葉を決める」と、犯人を逮捕するための「欺されたふりをする」運動で被害を未然に防ぎ、最後には改心した犯人にお酒を勧めるばあちゃんと、それをたしな

める孫と駐在所のお巡りさんのやりとりで一件落着というストーリーです。

公演回数を重ねるごとにアドリブの効いたテンポのある展開に発展し、サロン参加者も大爆笑の連続でした。ご協力下さいました方々に、心より感謝申し上げます。

社会福祉協議会では、今後も関係機関や地域ボランティアの方々のご協力とアイディア提供を得ながら、地域高齢者の方々が楽しく毎日を送れるようサロン活動を展開して行きます。ひろく、高齢者の方々のご参加をお待ちしております。

お問い合わせは、錦江町社会福祉協議会田代支所（0994-28-2733）まで。

田舎で働き隊



「田舎で働き隊」事業で、井下友梨花さんが錦江町に滞在しています。

井下さんは北海道大学の学生で、大学を休学してこれからの半年間を過ごします。井下さんは「神川中学校跡地の利用検討会に参加させていただくことになりました。錦江町に来てまだ数日ですが、魅力的な人がたくさんいる！」と感じています。たくさんの人・場所ものに出会えることを楽しみにしています。」と抱負を語ってくれました。

「田舎で働き隊」とは都市部の人材を農村の活性化のために派遣を支援する制度です。

学長就任



9月16日、錦江町出身の新原皓一さんが、国立大学法人長岡技術科学大学の第7代学長に就任されました。

新原さんは、大阪大学大学院の修士課程を終了後、大阪大学で教授として活躍され、また、(社)日本セラミックス協会や世界セラミックス会議などの会長も歴任されています。

今回、学長に就任されたことにより、次代を担う大学生たちを、たくさん輩出させてくださることと思います。

新原さんの、今後の活躍を地元、錦江町から祈りたいと思います。

ダイヤモンド賞



川越年行さん（大橋上自治会）が、9月の5・6日に行われた第22回全国グラウンドゴルフ交歓埼玉大会に出場され、ダイヤモンド賞を受賞されました。

ダイヤモンド賞とは、1ラウンドで3回ホールインワンを達成した選手に贈られる賞で、かなり難易度の高い賞です。この全国大会でも川越さんともう一人の2人しか獲得できなかったそうです。本当におめでとうございます。

川越さんをはじめ錦江町のグラウンドゴルフ愛好家の今後ますますの活躍を期待します。